

**卒業・入学、それぞれの希望を胸に新しい道へ
みのわ信矢は子ども達のために全力で活動!**

春は卒業のシーズン。みのわ信矢もいくつかの市内の小・中学校の卒業式に参加させていただきました。

新しい世界に飛び込もうとする生徒たちの顔は希望にあふれ、誰もが素晴らしい笑顔
を浮かべていました。市議会内の教育経済
常任委員長を務め、学校選択制をはじめと
する数々の教育施策を手がけてきたみのわ
信矢。これからも子どもたちの未来のために、
教育環境の充実にもむかって取り組みます。



**混乱極まる市立病院の移転建て替え問題!
最大の行政課題を放置したまま市長選挙に突入?**

本来ならH25年7月、つまり昨年の夏には東松戸駅前
に開院していたはずの新市立病院。しかし、この計画に代え
上本郷での現地建て替えを前回の市長選挙で公約にした本
郷谷市長は、その後この公約を破棄。不透明な経緯で千駄堀
への新病院移を唱え、H29年3月に完成させるとしていま
した。ところが昨年12月、建設業者の公募に対して、市の建
設費用の積算の甘さを理由に、一度は手をあげた3社のゼ
ネコンすべてが辞退。一刻も早い建て替えが望まれる中、た
だでさえ約4年の空白期間が生まれていたにもかかわらず、
現在着工すらできないという危機的な状況に至っています。

その後、具体的な修正案も示せない本郷谷市長ですが、3
月議会において、6月の市長選挙に立候補する意向を示しま
した。これに対して、東松戸病院計画を一方的に反故(ほご)に
された形の前松戸市長 川井敏久氏も、次回市長選に出馬
を表明。新旧市長対決の様相を呈しています。ずさんな市立
病院の移転計画に振り回され、停滞を余儀なくされた松戸市
政。重要政策を確実に進める市制の実現を強く望みます!

常盤平駅南口エレベーター予算が可決!

みのわ信矢が松戸市議会 都市整備常任委員長を務
めている当時から、常盤平駅のバリアフリー化にはたくさ
んの要望が寄せられてきました。そしてエレベーター設置
のための予算、2億7千800万円の予算が3月24日の定例
会最終日に可決の見込みです(本原稿の執筆は3月20日)。
常盤平駅改修についてや、平成26年度松戸市予算の
詳細についてなど、次号で詳しくお伝えします!



みのわ 信矢 プロフィール

昭和42年 松戸市常盤平生れ
昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業
家族構成 妻と子ども2人の4人家族

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師(地方自治論)
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長
- ◇常盤平中学校PTA 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏(エレキギター)、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

駅で毎朝演説しています!

地域との対話と交流こそが政治の原点
と考えるみのわ信矢は、毎朝、どこかの
駅で街頭演説をしています。常盤平、八
柱、五香、みのり台。そのどこかでお見
かけの際は、ぜひお声がけください。みな
さんからの声援を励みにがんばります!



ついに予算化された常盤平駅での
エレベーター設置を皆さんに報告

松戸市議会議員選挙は今年11月です